



イオン北海道からみなさまへ

共生社会の実現に向けて

イオン社会福祉基金

ボランティア
活動

パラスポーツ
の
推進

品物の贈呈

ボッチャ体験会

施設での清掃活動など

ボッチャセット贈呈

イオン北海道は「イオン社会福祉基金」を通じ、
「ボランティア活動」や「パラスポーツの推進」を行っています

イオンは、全国の障がい者の社会活動への参加促進、障がい者福祉の向上を図ることを目的に、1977年に「イオン社会福祉基金」を設立しました。この基金は労使双方が一人当たり毎月50円ずつを積み立てるもので、この基金を通じ、従業員による「ボランティア活動」のほか、2022年度より「パラスポーツの推進」にも力を入れています。

2024年度は、本社および30店舗において清掃の

お手伝いや各種イベントへの参加などを行いました。また、パラスポーツの推進として、イオンモール札幌発寒とイオンモール札幌平岡にて、従業員がボランティアスタッフを務める「ボッチャ体験会」を実施したほか、北海道真駒内養護学校へ車いす・ボッチャセットを贈呈しました。

当社はこれからも、共生社会の実現に向け、ボランティア活動やパラスポーツの推進を行ってまいります。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGsの取り組み



SDGs（持続可能な開発目標）とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標3、10、17の達成に貢献します。



イオン北海道株式会社

木を植えています
私たちはイオンです